

議員提出議案第2号

東京外かく環状道路（関越～東名）事業に関する意見書

上記の議案を提出する。

令和4年2月16日

| | | | |
|-----|---------|-----|-------|
| 提出者 | 杉並区議会議員 | 大 泉 | やすまさ |
| | 同 | 島 田 | 敏 光 |
| | 同 | 矢 口 | やすゆき |
| | 同 | 山 田 | 耕 平 |
| | 同 | 川原口 | 宏 之 |
| | 同 | 浅 井 | くにお |
| | 同 | 金 子 | けんたろう |
| | 同 | 新 城 | せつこ |
| | 同 | 奥 山 | たえこ |
| | 同 | 岩 田 | いくま |
| | 同 | 太 田 | 哲 二 |
| | 同 | 井 口 | かづ子 |

杉並区議会議長 大和田 伸 様

東京外かく環状道路（関越～東名）事業に関する意見書

令和2年10月に発生した調布市での地表面陥没・空洞事故を受け、当区議会は事業者に対して、早急な原因の究明等を求める緊急要請を行いました。

その後、事業者においては、有識者委員会を設置し、令和3年12月に「再発防止対策及び地域の安全・安心を高める取り組み」を取りまとめ、本年1月27日及び29日には、当区で説明会を開催しております。

説明会においては、沿線住民の安全確保や不安解消を目的とした具体的な取組についての報告がありましたが、区民の方々からは、疑問や不安が解消されていないなど、工事の再開に対して懸念する声をいただいております。

これまでも、区からは再三にわたり区民の安全・安心に繋がる取組を求めており、外環事業を進めるにあたっては、同様の事故を二度と起こさないよう、再発防止対策を図りながら、より丁寧に進めることを強く望むものです。

区民の安全・安心を守る立場の地元区議会として、沿線住民の安全確保・不安の解消に万全の対策を講じるよう、次の事項を要請します。

- 1 「再発防止対策及び地域の安全・安心を高める取り組み」の確実な履行に努めること。
- 2 区民に対して十分な説明の場を設け、丁寧な説明を行うこと。
- 3 事前事後を含む工事のモニタリングを実施し、その情報を適切に公開すること。
- 4 新たにシールド掘進断面以深のボーリング調査を早期に実施し、当区にシールドマシンが到達する前に、その調査結果を丁寧に説明すること。
- 5 引続き、沿線7区市と十分な情報共有を図り、定期的な協議の場を設けること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出します。

令和4年2月16日

杉並区議会議長名

国土交通大臣 宛